

## リフォームの流れ>

住宅の塗替塗装にかかる日数は、およそ6～10日前後です。

塗装工事の流れを説明致します。

### 商品の名称

#### 近隣挨拶

塗装工事中は近隣の皆様にも、ご迷惑をおかけすることにもなりますので、ご挨拶をいたします。

#### 足場掛け

外壁塗装は足場の確保が肝要です。

外壁に付着しているゴミ・ホコリ・泥などは圧力を掛けて水で洗い流します。

#### 高圧水洗

これが不十分だと塗膜の付着力が低下し、剥離やフクレの原因になります。

#### 養生

塗装してはいけない部分、塗料がついてはいけない部分に養生を行います。

#### 塗装

各部位ごとに塗装。仕様に基づいて塗装作業を行います。

#### 養生撤去

塗装工事が終了したら、直ちに養生を撤去します。

#### 足場外し

養生を撤去した後、直ちに足場を外します。

#### 仕上確認

仕上がりをご確認いただきます。

#### 工事完了

ここで、工事は終了となります。

#### 近隣挨拶

塗装工事中に近隣の皆様にご迷惑をおかけした事で、ご挨拶をいたします。

## Q&A>

我社に来店された途気時に多いい質問事項です。

### Q. 1 ブロック塀を塗りたい

A. 1

#### 1、上に笠があるのか

- ・笠がある・・・あまり汚れないので水生塗料でよい。
- ・笠がない・・・汚れやすいのでシリコン(水生タイプ)塗料の方がよい。

#### 2、内側に土があるかどうか(土止めをしているのか)

- ・してある・・・弾性塗料は塗れない(水が浸透してふくれが生じる)
- ・していない・・・弾性塗料も塗れる

### Q. 2 玄関柱の塗り替え

A. 2

## 1、今の現状

・艶があるのか(クリヤーが塗っているのか)

\* クリヤーあり(艶がある場合)・・・ペーパーを掛け同じ様にクリヤー塗装

を行う

・艶がない(クリヤーが剥がれているか塗っていない)

\* ペーパーを掛けて木材防腐塗料をすすめる

(後の剥がれの心配がない着色・防腐兼)

## Q. 3 瓦の塗り替え

A. 3

### 1、瓦の種類

・セメント瓦 コロニアル モニエル瓦 等々

\* 今は水生塗料が一般的です

(用途やグレードによって下地塗料・上塗塗料があります)

### 2、今の現状

・素地が出ているか(セメント瓦等)

\* 出していない(色がさめた状態)・・・シーラー+屋根用塗料

\* 出ている(厚付けの下地剤+屋根用塗料をすすめる)

\* モニエル瓦のみは特殊で、メーカー仕様の下地材を使用する事

## Q. 4 壁(外部)の塗り替え

A. 4

### 1、壁の種類(現状)

・リシン仕上げ 弾性仕上げ 外装板が貼っている 等

・どのような仕上げ方にしたいのか

\* リシン仕上げ～ 弾性塗料にする

\* 現状の色変えだけでよい

## Q. 5 バイクを塗りたい 車を塗り替えたい

A. 5

1、バイク・車等は、一般的にウレタン塗料が多く二液性塗料です。

ガソリンでも変色が無く塗膜も固く艶も良い塗料です。

## Q. 6 色は作ってくれますか

A. 6

我社は調合も致しております。水性塗料・フタル酸塗料・合成樹脂塗料・ウレタン塗料・エポキシ塗料等を行います。

容量は1Kg～16Kg までで、納期は半日～1日 貰っています

Q. 7 アルミサッシにも塗装できますか

A. 7

塗装は出来ます。下地に塗装するプライマーを非鉄金属用を塗ると良いでしょう。

Q. 8 ペンキが近所に飛びませんか

A. 8

飛散の問題は昔からありますが、吹付けの塗装方法では飛散します。吹付け塗装が少ない現代では、一般的にはローラーが主です。ローラーで、飛散したとあまり聞きません。

Q. 9 水性塗料は雨で流れませんか

A. 9

よく聞かれますが、乾燥する前、雨に濡れると流れます。雨に対しては3時間位の余裕を持ちたいものです。

Q. 10 塗り替え時期は、何時頃が良いのでしょうか

A. 10

戸建住宅の場合は初回10年目安でしょうか。塗膜の劣化次第ですが、塗替時が大変になる前に考えた方が、手間や時間や材料代が少なくすむのではないのでしょうか。

Q. 11 塗装って難しいだろうか・誰でもできるだろうか？

A. 11

塗装とは難しいものだろうか・誰でも出来るのだろうか？

店舗では色々と相談をお受けしますが、意外と多いのがトラブル『失敗してもショウガナイな』と言える様な事が多いです。

共通点として

『適当な塗料を選んで、適当なうすめ液で適当にうすめて、適当な下処理をして、適当な刷毛・ローラーで、適当に塗って、適当に…』

すべてに於いて適当な所がある』

Q. 12 どこに頼のんだら良いのか分からない

A. 12

お近くの塗料販売店に紹介して頂くのが一番の策です。要するに、「適当に…」で塗っているという事です。塗料は、半製品です。

時間・費用をムダにせず成功させるには、商品の品質、塗料に応じた「塗装方法」で行なう事です。

この方法とは、技術ではなく知識を事前に入手しておく事です。

この様な事は塗料缶には明記されず、些細な事でも入手していると大きな違いとなることがあります。

ですから、素人の方でもそれなりに上手く塗装できます。

塗装を行なうにあたって旧塗膜との相性や処理方法、、目的に合った塗料や刷毛選び、

季節毎の塗装方法など大変難しい内容がありますが、これらはスタッフが適切な判断を致しますのでお任せ下さい。

最近では、塗装箇所をデジカメ写真で持参される方も多くなり、判断の目安になり便利 になっています。

[シミュレーション](#)により、塗装する前でもイメージを確認出来ますので、ご利用すると、より一層失敗の無い事と存じます。